# 平成25年9月期決算の概要①【損益の状況】

# 1. 足利ホールディングス連結

- ◇連結粗利益は、足利銀行の業務粗利益が前年同期実績を下回ったことを受け、424億円(前年同期比 ▲12億円)となりました。営業経費は、290億円(同比▲8億円)に減少となりました。
- ◇与信関係費用31億円、株式等損益59億円等により、経常利益は162億円(同比+30億円)となったほ か、法人税等合計(+)▲25億円等により、中間純利益は185億円(同比+71億円)となりました。

(単位・億円)

	23/9期	24/9期		25/9期		
	実績	実績		実績	24/9期比	
連結粗利益	441	436		424	▲ 12	
営業経費(▲)	323	299		290	<b>A</b> 8	
与信関係費用(▲)	10	10		31	21	
株式等損益	<b>▲</b> 3	<b>A</b> 3		59	63	
経常利益	105	131		162	30	
法人税等合計(▲)	(+) <b>▲</b> 1	16		(+) ▲ 25	(+) <b>▲</b> 42	
中間純利益	106	114		185	71	

### 2. 足利銀行単体

- ◇業務粗利益は410億円(前年同期比▲19億円)となりました。国債等債券損益は減少(同比▲42億円) しましたが、資金利益(同比+8億円)と役務取引等利益(同比+14億円)は増加いたしました。
- ◇経費が247億円(同比▲9億円)に減少し、コア業務純益は148億円(同比+32億円)となりました。
- ◇与信関係費用は29億円(同比+22億円)となりましたが、保有株式の一部売却により、株式等損益64 億円を計上したこと等から、経常利益は195億円(同比+26億円)となりました。
- ◇繰延税金資産の増加等により、法人税等合計が(+)▲30億円となったことから、中間純利益は223億 円(同比+68億円)となりました。

(単位・億円)

			( -	単1仏:1息円丿
	23/9期	24/9期	25/9期	
	実績	実績	実績	24/9期比
業務粗利益	433	430	410	<b>▲</b> 19
資金利益	333	314	323	8
役務取引等利益	50	56	70	14
その他業務利益	50	59	16	<b>▲</b> 43
国債等債券損益	46	56	13	<b>▲</b> 42
経費(▲)	282	257	247	<b>A</b> 9
人件費(▲)	130	136	128	<b>A</b> 8
物件費(▲)	132	104	103	<b>1</b> 0
実質業務純益	151	173	162	<b>▲</b> 10
コア業務純益	105	116	148	32
一般貸倒引当金繰入額(▲) ①	_	_	1	1
業務純益	151	173	161	<b>▲</b> 11
<b>臨時損益</b>	<b>A</b> 7	<b>4</b>	34	38
不良債権処理額(▲) ②	16	16	35	18
償却債権取立益·貸倒引当金戻入益 ③	13	9	7	<b>▲</b> 2
株式等損益	<b>1</b>	<b>1</b>	64	66
経常利益	144	168	195	26
持別損益	<b>A</b> 0	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 2	<b>1</b>
法人税等合計(▲)	(+) <b>▲</b> 4	12	(+) ▲ 30	(+) <b>▲</b> 43
中間純利益	148	154	223	68
(注)与信関係費用=①+②-③				
与信関係費用(注)(▲)	2	6	29	22

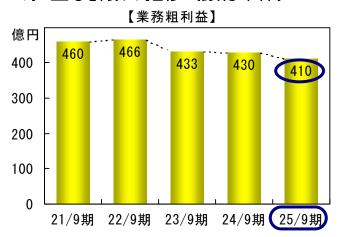
# 3、HD連結と銀行単体の差額の内訳

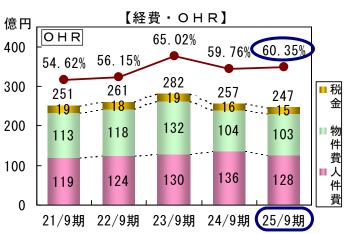
(単位:億円)

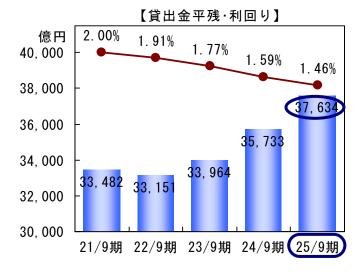
	25/9期	主な内容
中間純利益の差額	▲ 38	⇒HD連結185億円-銀行単体223億円
HD劣後ローン支払利息	<b>▲</b> 11	⇒HD劣後ローン残高500億円
HDのれん償却	<b>▲</b> 31	⇒25/9末のれん914億円
その他HD連結調整等	<b>▲</b> 5	⇒有価証券関係損益の調整(※)等
銀行子会社分の損益	9	⇒銀行連結と銀行単体の当期純利益の差額

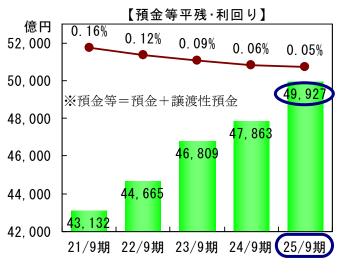
※足利銀行の保有する有価証券の取得原価が、HD連結と銀行単体で異なるため生じるものです。

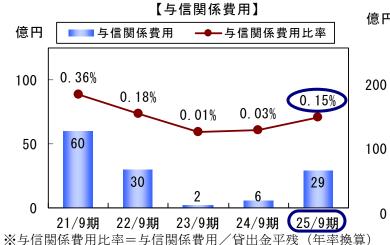
### 4. 主な計数の推移(銀行単体)

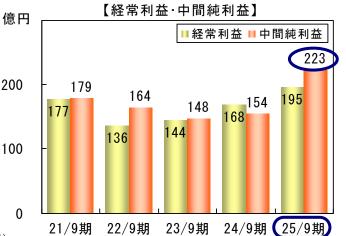












(単位・億円)

-15.2%

6.8%

1,741

2,589

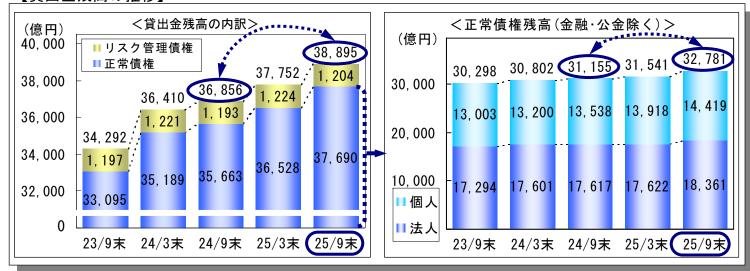
# 平成25年9月期決算の概要②【主要勘定(銀行単体)】

# 1. 貸出金

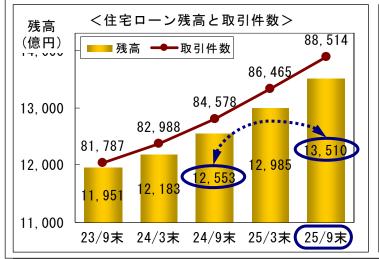
- ・住宅ローンを中心に個人貸出が大きく増加したほか、法人貸出や公金貸出も増加したことから、貸出金残高はH24/9末比+2,039億円の3兆8,895億円(年増率5.5%)となりました。
- ・住宅ローンは、残高が1兆3,510億円(同比+957億円)、件数が88,514件(同比+3,936件)に、それぞれ増加となりました。
- ・法人融資先数(要管理先以上)は、21,521先(同比+370先)に増加となりました。

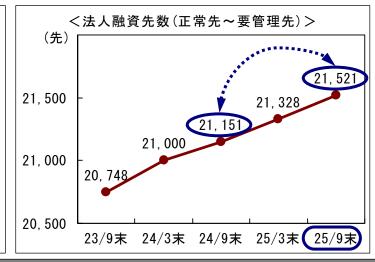
#### (単位:億円) 24/9末 25/9末 25/3末 24/9末比 (年増率) 貸出金 (末残) 38, 895 2, 039 5.5% 37, 752 36, 856 個人貸出 13,814 14, 692 878 6.3% 14, 194 うち正常債権 13, 538 14, 419 881 6.5% 13, 918 19, 293 758 法人貸出 18, 534 18, 570 4.0% 一うち正常債権 18.361 17,617 743 4.2% 17,622 公金+金融 4, 909 4,507 402 8.9% 4,987 (個人ローン) 個人ローン 12,897 13, 830 932 7.2% 13, 318 一うち住宅ローン 12,553 (13, 510) 957 7.6% 12,985

### 【貸出金残高の推移】



### 【住宅ローン・法人融資先数の推移】





### 2. 預金・個人預り資産

- ・預金等残高(預金+譲渡性預金)は、H24/9末比+1,796億円の5兆46億円(年増率3.7%)となりました。個人預金が同比+1,007億円(年増率3.0%)、法人預金が同比+160億円(年増率1.4%)と、それぞれ堅調に増加しました。
- ・個人預り資産は、投信と保険の増加により同比+345億円の6,927億円(年増率5.2%)となり、個人預金とあわせた個人金融資産残高は、同比+1,352億円の4兆743億円となりました。

					<u>(平江・ 忠  ]</u>	/ _	
		24/9末	25/9末	24/9末比	(年増率)		25/3末
預	[金等残高(末残)	48, 249	50, 046	1, 796	3.7%		49,630
	預金(末残)	46, 597	47, 879	1, 281	2.7%		47,821
	個人預金	32,807	33, 815	1,007	3.0%		33, 370
	法人預金	11, 130	11, 291	160	1.4%		10, 571
	公金+金融	2,659	2, 772	113	4.2%		3,880
	譲渡性預金(末残)	1,651	2, 166	515	31.2%		1,809
(1	固人預り資産)						
個	人預り資産	6, 582	6, 927	345	5. 2%		7,029
	投資信託	2, 227	2, 688	461	20.7%	Ī	2,698

1.587

2.652

1.874

2,481

**▲** 286

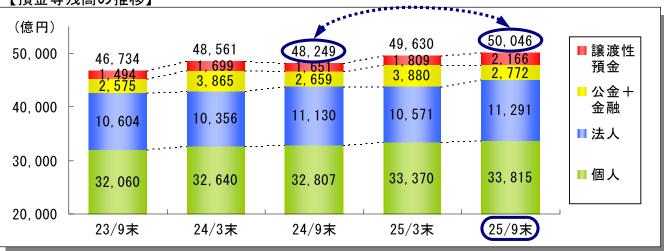
170

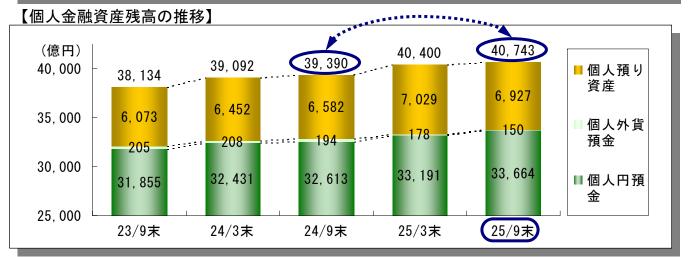
※保険=個人年金保険+終身保険+学資保険

### 【預金等残高の推移】

保険 ※

債券(約定ベース)





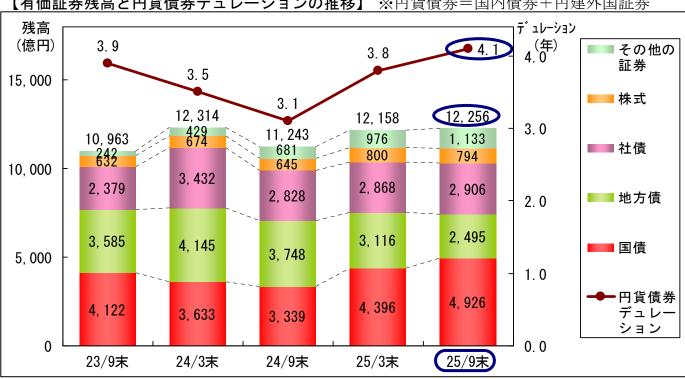
# 平成25年9月期決算の概要③【有価証券・不良債権・自己資本比率】

# 1. 有価証券の状況

### (1) 有価証券残高・円貨債券デュレーション (銀行単体)

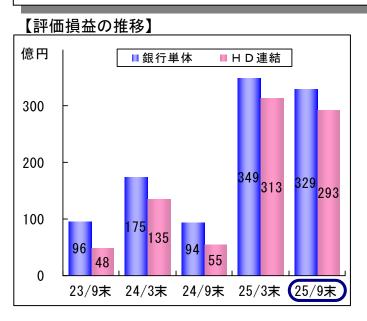
- 有価証券残高は、1兆2,256億円(H25/3末比+97億円)となりました。
- 債券は、国債が4,926億円(同比+529億円)、社債が2,906億円(同比+38億円)に増加し、地方債が 2,495億円(同比▲621億円)に減少となりました。円貨債券のデュレーションは4.1年となりました。
- ・株式は、株価上昇を受けて、保有銘柄の一部売却を行いましたが、評価損益の改善もあったことか ら、ほぼ横ばいの794億円(同比▲5億円)となりました。
- ・その他の証券は、外国債券の積み増し等により、1,133億円(同比+157億円)となりました。

### 【有価証券残高と円貨債券デュレーションの推移】 ※円貨債券=国内債券+円建外国証券



### (2)「その他有価証券」の評価損益

株価上昇により株式評価益が増加したものの、金利上昇による債券評価益の減少から、銀行単体が 329億円のプラス(H25/3末比▲20億円)、H D連結が293億円のプラス(同比▲20億円)となりました。



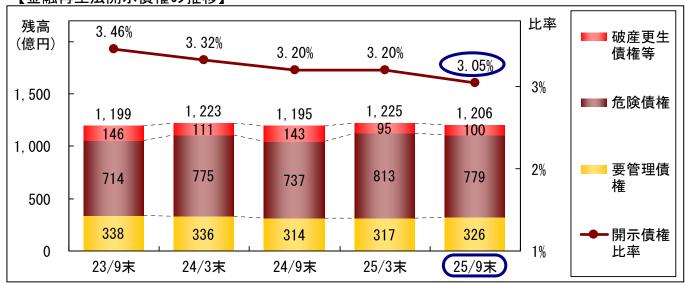


【HD連結ベース】			(単位:億円)			
		25/3末	25/9末	25/3末比		
評	価損益	313	293	<b>▲</b> 20		
	債券	115	40	<b>▲</b> 74		
	株式	185	234	48		
	その他	12	18	5		

# 2. 不良債権の状況(銀行単体)

・不良債権残高は1,206億円(H25/3末比▲19億円)となりましたほか、正常債権が大きく増加したことも あり、不良債権比率は3.05%(同比▲0.15%)に低下しました。

### 【金融再生法開示債権の推移】



# 3. 自己資本比率

- ・H D連結は、事業計画に掲げていた資本政策を実施したこと(劣後ローンの残高減少:300億円、優先 株式の一部償還:取得総額258億円)により、8.38%(H25/3末比▲1.32%)となりました。
- 銀行単体は、9.17%(同比+0.81%)に上昇いたしました。

#### 【25/3末の自己資本比率】

(単位:億円)

項目	_H D連結_			_銀行単体_		
	25/3末	25/9末	25/3末比	25/3末	25/9末	25/3末比
基本的項目(Tier1) (A)	1,572	1, 530	<b>▲</b> 41	2,035	2, 259	223
補完的項目(Tier2) (B)	962	663	<b>▲</b> 299	164	165	0
控除項目 (C)	5	4	<b>1</b>	_	_	_
自己資本額 (A) + (B) - (C)	2, 529	2, 189	<b>▲</b> 340	2, 199	2, 424	224
リスク・アセット	26,064	26, 109	44	26, 302	26, 439	136
自己資本比率	9.70%	8. 38%	-1.32%	8.36%	9.17%	0.81%

### 【自己資本比率の推移】

